

## 「自民党内部から安倍総理を批判する声が目立ちますが？」

平成 30 年 3 月 28 日

### ●テヅカさんからの質問

最近の報道では、自民党内部からも安倍総理に対する批判が多いようですが、森友問題が紛糾する中、こういう時にこそ一致団結し挙党態勢で挑まなければならないと思いますが先生はどのように思われますか？

### ●西田昌司の答え

安倍総理は行政の最高責任者ですから、今回発覚した財務省の決裁文書の書き換えに関しても責任は免れませんし、その意味では安倍総理は批判を甘んじて受け入れなければなりません。しかし、安倍総理や昭恵夫人が森友学園に便宜を図った事実はありませんし、安倍総理はフェイクニュースを仕立て上げられてマスコミや野党に攻撃されているのですから、そこはしっかりと分けて考えなければなりません。

森友事件の発端は、森友学園が資金不足（寄付金も十分には集まっていませんでした）であるにもかかわらず、大阪府が森友学園の小学校開設の認可をしたことに始まります。この認可を受けて国有地の払い下げがされることになりましたが、森友学園側の資金不足のために当初は貸付の契約がされました。ところが、小学校の建設が始まると土地に大量のゴミが埋まっていることが判明したことで事態が急変しました。籠池さんは、この大量のゴミを奇貨としようとした節があるのです。

籠池さんは弁護士を雇って、近畿財務局に乗り込んでゴミの弁償をしろと激しくふっかけたようです。このゴミに関しては国側の瑕疵であるのはもちろんですし、この時点では開校日も既に決まっていたから、あのまま行

けばどれだけ高額な損害賠償を要求されるかわかったものではありませんでした。そこで国はゴミの処理代を算出して、その処理代の約 8 億円を土地代から値引きして瑕疵担保責任を免責してもらうことで本件からは手を引こうとしたのです。その後の状況によっては国は 8 億円以上の賠償を要求されるケースも十分に考えられましたし、国のそのような対応はやむを得なかったのだらうと思います。

そもそも、大阪府が無理な認可をしなければこのようなことにはなりませんでしたが、この原点を忘れてはなりません。籠池さんは、補助金目当てに生徒数の水増し申告をしたことで詐欺罪が立件されようとしています。森友問題の事件性は籠池さんにはあっても、土地を値引いた国側には全く問題がありませんし、ましてや安倍総理や昭恵夫人には何の関係もない話です。

財務省の決裁文書の書き換えの動機については、明日（3月27日）の佐川前理財局長の証人喚問を待たなければなりません。これも安倍総理が改竄を命令したような話では全くありません。

私は昨年3月6日の予算委員会で佐川前理財局長に質問をしましたが、あの当時、佐川前理財局長ら財務省の幹部が今回書き換えられた14の決済文書について把握していたとは思えません。地方の国有地の払い下げのような極小の件をいちいちチェックしているはずもないからです。佐川前理財局長はこれまでに国会において、交渉記録は破棄して残っていないとの一辺倒の答弁で通しましたが、おそらくそういった答弁の後に14の決済文書を存在を知ることになったのでしょう。森友学園との詳細な交渉が記録された決済文書の存在が公となると、国会での答弁を修正しなければならないばかりか、財務省はまたぞろマスコミや野党から集中砲火を受けることになってしまうので、それを危惧して決済文書の書き換えが行われたのでしょう。決済文書の書き換えの内容を見ると、何か新たな事項を追記したという類の改竄ではなく、いろいろな箇所が消されているのですが、消された箇所に安倍総理や昭恵夫人に都合の悪いことは一切書かれていませんし、安倍総理がそのような書き換えを指示するはずもないのは言うまでもありません。

安倍総理は森友事件といったフェイクニュースによって攻撃をされているのですから、ここは自民党が挙党体制でそのような誤解を解くよう努めなければなりません。自民党内部にもフェイクニュースに踊らされて安倍総理の足を引っ張ろうとする人間がいますが、今はそのようなことをしてられる国際情勢ではありません。トランプ、プーチン、習近平、金正恩といった世界の強力なトップと対等以上に話ができるのは安倍総理しかいませんし、緊迫した国際情勢を乗り切るためにも安倍政権の存続が是非とも必要なのです。かと言って今回の森友事件がどうでもよいということではなく、しっかりと解明されなければならないのは言うまでもありません。

安倍総理や昭恵夫人は事件の当事者ではなく、むしろ被害者であったわけですし、であるからこそ安倍総理は国会の場において事件に関わっていたのであれば職を辞するとまで言い切ったのですが、安倍総理や昭恵夫人にも脇が甘かったというそしりを免れない面も確かにあったように思います。籠池さんが安倍総理や昭恵夫人の名前を利用して寄付金を集めたのは事実でありますし、そうやって利用されてしまったことについて安倍総理は国民に対して率直に謝罪をして、夫人にも今後同じようなことのないようしっかりと注意すべきだったと思います。森友事件が騒がれはじめた一年前にそういった姿勢を示しておけば、ここまでの騒ぎにはならなかったでしょう。

これから挙党体制で信用を回復する所存ですので、どうかご理解・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>